

#	項目	今後の予定
1	上場理由等の開示の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規上場時の「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示項目に、上場理由、上場時期・ファイナンス内容の設定に係る考え方等を追加【速やかに】
2	上場準備に関する正しい理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● ケーススタディ（IPOにあたり問題となる例／ならない例、たとえば赤字上場やM&Aの実施など）を踏まえたFAQ集を公表【今春目途】 ● 上場準備会社がIPOに係る疑問を東証に直接相談できる窓口をより活用【速やかに】 ● IPOを巡る課題について実務関係者（主幹事証券会社・監査法人・VC・発行体等）と幅広く意見交換を行う場を設置【今春目途】
3	投資者への積極的な情報発信の促進	<ul style="list-style-type: none"> ● 投資家向け説明会・個別面談等を通じた積極的な発信を推奨し、その実施状況の開示（コーポレート・ガバナンスに関する報告書を想定）を促進【速やかに】
4	機関投資家への情報発信の支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 機関投資家の目線を紹介する経営者向けIRセミナーを開催【準備ができ次第】 ● 積極的にIRを行う経営者へのインタビュー記事（好事例）を発信【同上】 ● 経営者から機関投資家への情報発信の機会を創出（接点づくり）【同上】
5	上場基準の引き上げ	<ul style="list-style-type: none"> ● 本フォローアップ会議において、ファクトを踏まえ検討【次回会議以降】
6	プロ向け市場の活用の促進	